

五戸町議会第18回定例会 一般質問通告一覧表

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1	一問 一答	高 山 浩 司	1. 汚水処理整備構想 について	<p>(1) 公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽事業の別は問わず、先般アンケート調査の対象地区で水洗化を望んでいる住民はどのくらいだったのか。</p> <p>(2) 集合処理方式（公共下水道、農業集落排水）及び個別処理方式（合併浄化槽）の住民の維持管理費の年間の負担額は。</p> <p>(3) 集合処理方式と個別処理方式のメリットとデメリットは。</p> <p>(4) 公共下水道事業をこのまま継続した場合、事業の完了年度及び総事業費は。 また、事業費財源内で起債を含め町の負担額はどのくらいか。</p> <p>(5) 現在進めている公共下水を休止または中止し、個別処理方式に変更した場合、町の財政負担額は。</p>
			2. 五戸高校存続につ いて	<p>(1) 町立高校の先進地を視察研修し、町長の現在の基本的な考えは。</p> <p>(2) 仮に町立高校に前向きな場合、運営費用を捻出するために、どのような対策を考えているか。</p> <p>(3) 生徒を確保するために、どのような支援策を考えているか。</p>
			3. 行政サービスにつ いて	<p>八戸市では、住民票や印鑑登録証明書などの証明書が取得できるコンビニ交付サービスを開始しているが、五戸町としてはこのようなサービスを実施する予定はないのか。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2	一 問 一 答	豊 田 孝 夫	1. 五戸町自主防災組織の組成と育成について	(1) 自主防災組織の母体団体をどのように考えているか。 (2) 組成と既存組織の育成のために支援策は考えているか。 (3) 組成にいつから取り組み、いつまでに何組の自主防災組織を作るという計画はあるか。 (4) 組成後の存続のためにどのような施策を考えているのか。
			2. 国道4号沿いに道の駅を新設することについて	(1) 現在、町では「まちの駅」計画があり実現に向けて実行中だが、町に人を呼び込むために幹線道路である国道4号沿いに「道の駅」を新設し、五戸町の知名度アップと集客効果を高める施策を打ち出してはどうかと思うが、これまでに「道の駅」の計画を立てたことはないのか。 (2) 道の駅は、産直施設を兼ねる事も出来るので、五戸町の産業振興（農業、商業、観光）への効果が期待できたり、福祉機能を持たせることも可能なので、高齢化社会にも必要と考えるがいかがか。 また、防災機能を持たせることもできるので、大災害発生時の防災拠点として活用出来ると考えるがいかがか。
			3. 五戸高校存続に関する地域住民の意識調査について	(1) これまでの経過報告を兼ねて、高等学校が地域に果たす役割と効果について住民に理解していただくために、五戸町民のみならず、近隣の新郷村を含めた説明会を計画出来ないものか。 (2) 地域住民の意見がどのようなものであるのか、意識調査の予定は。 (3) 町立に拘らない形で存続策を考えてはいないのか。

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3	一 問 一 答	尾 形 裕 之	1. 除雪について	五戸町では、除雪する基準はあるのか。あるとすれば、どのような基準か。
			2. 肉牛補助金について	いま現在ある補助金は。
			3. 五戸まつりについて	(1) 三社協議会で行っているパレードになぜ町は助成金などを援助しないのか。 (2) 議員が武者行列に参加しているが、その袴を新調する際、家紋を五戸町の町章にとお願いしたが、なぜ認められなかったのか。 (3) 武者行列とは、どういう意味があるのか。

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
4	一問 一答	鈴木隆也	1. まちの駅整備事業 について	(1) 事業の進捗状況は。 (2) 建設地、施設規模、施設利用計画、 年間管理費、施設管理者を現時点でど のようにお考えか。 (3) 中心商店街活性化のために始動し た事業だが、具体的にまちの駅を活用 し、どのような過程を経て中心商店街 が活性化するとお考えか。
			2. 五戸町職員の接遇 について	(1) 五戸町職員の接遇の教育はどのよ うになっているか。 (2) 同程度の規模である三戸郡内の町 村間で職員の派遣や受入れをすること で、接遇を始め様々な利益が生ずると 考えられるが実施するお考えはあるか。 (3) 各課の窓口の形態が利用者にとっ てはわかりにくい。他の自治体の良い ところを取り入れ、改善するお考えは ないか。 (4) 利用者に対する挨拶は、利用者とコ ミュニケーションを図るための一番 大切な手段であるとする。利用者も 気持ちよく来庁できる。職員の接遇、 特に来庁者に対する挨拶の重要性を どのように認識しているか。